

ローランドディー.ジー.株式会社

2020年12月期 第1四半期
決算概要

2020年5月13日

 Roland



代表取締役社長
田部 耕平

新型コロナウイルスに罹患された皆さまおよび関係の皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が続き、世界経済に大きな影響を与え、当社におきましても事業活動が制限され業績に影響が生じております。

現時点では、その収束時期の見通しが立っておらず、不透明な状況が続くものと想定されますが、お客様をはじめとするステークホルダーの皆さま及び従業員の健康や安全、感染拡大の防止に努めることを最優先に取り組んでまいります。

未曾有ともいえる困難な状況ですが、ローランド ディー・ジー・グループ一体となって乗り越えてまいります。

2020年5月13日

発表のポイント

■ 第1四半期 業績概要

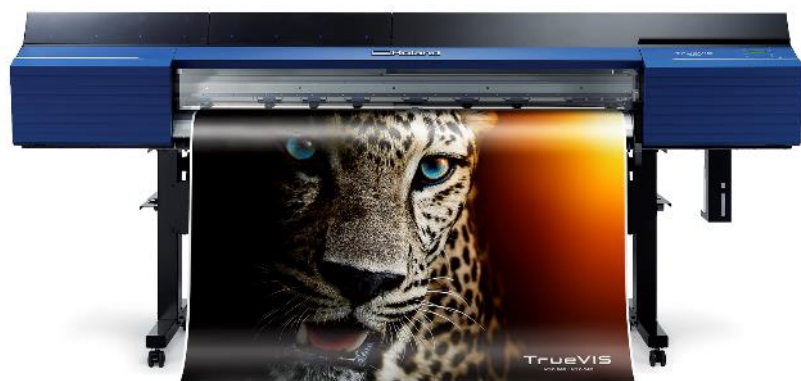
- 新型コロナウイルス感染症の影響により前年同期比は減収減益
- デンタル加工機は前年同期売上を上回る。主に北米で販売堅調
- 健全なバランスシートを維持

■ 業績予想の修正

- コロナ収束時期の予測は困難なものの、一定の想定下で業績予想を算出
- **コロナ影響の進展状況次第では、必要に応じて再度修正する**
- 現状を有事モードと位置づけ抜本的な業務効率改善に着手し、中長期競争力を強化

■ 中長期の展望

- **短期的に市場は落ち込むが、中長期的なデジタル化加速は当社に有利**
- 健全なバランスシートを活かし、市場の変化に対応



TrueVIS

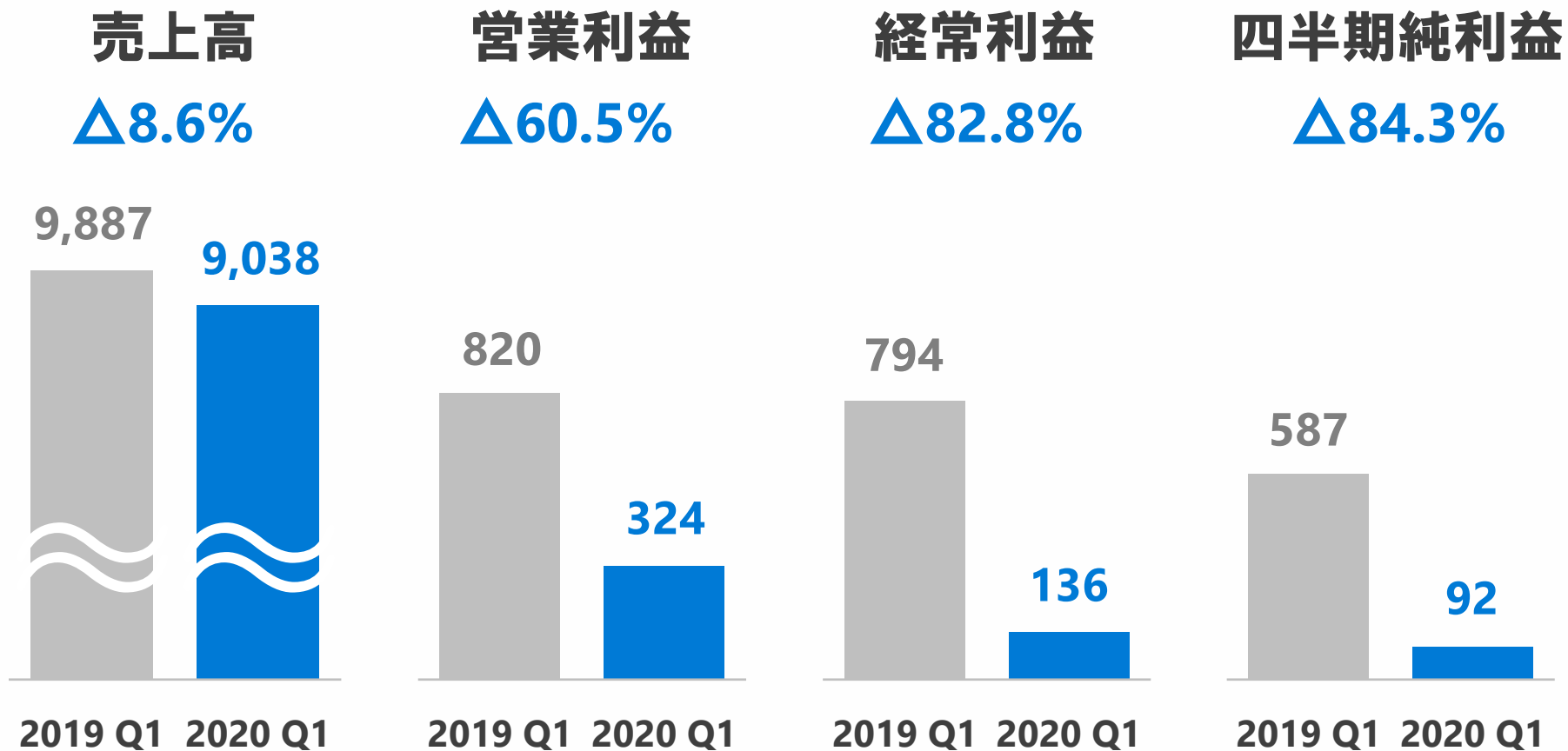
VG2-640 VG2-540

第1四半期 業績概要

2020年12月期 第1四半期 連結業績

コロナウィルスの影響により前年同期比 減収減益

(単位：百万円)

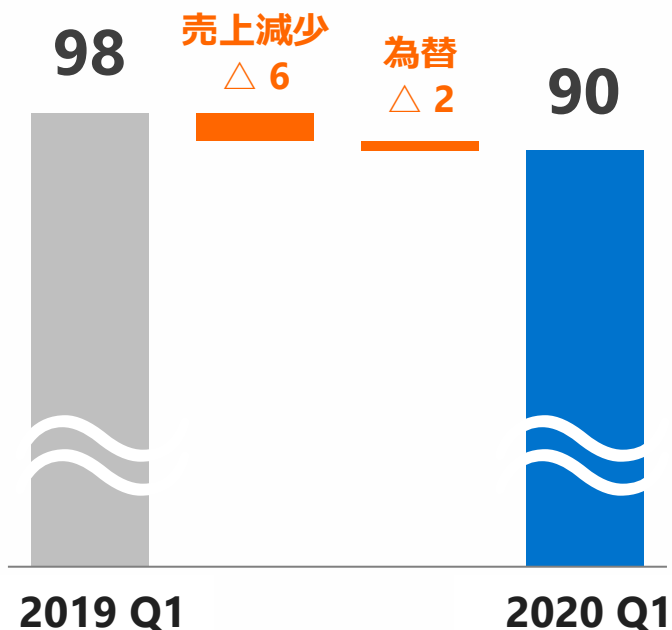


※四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

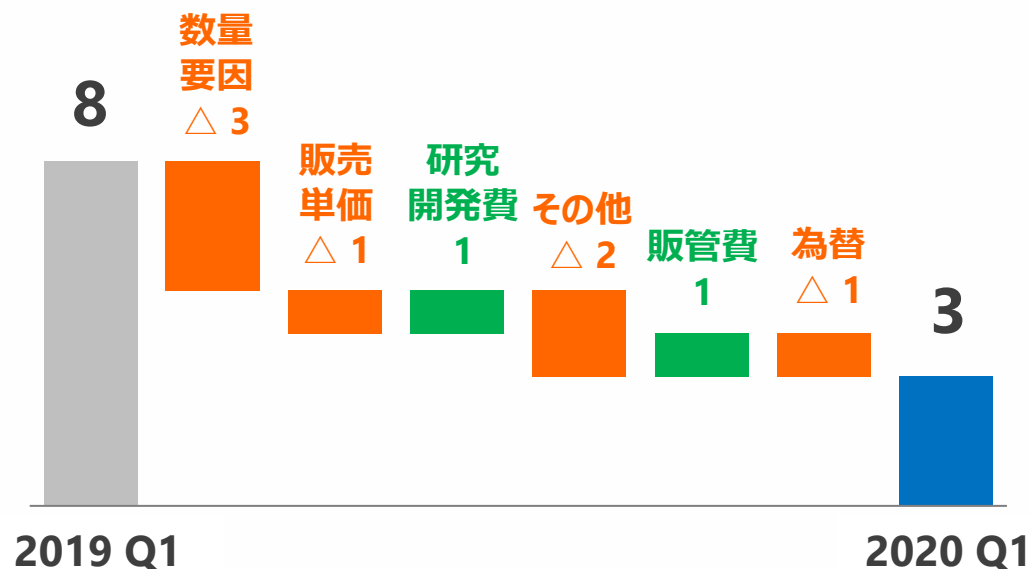
売上高・営業利益 増減要因 前年同期比 主に売上減少により減益

(単位：億円)

売上高



営業利益



期中平均レート

(単位：円) 2019/Q1 2020/Q1

USD 110.21 108.97 98.9%

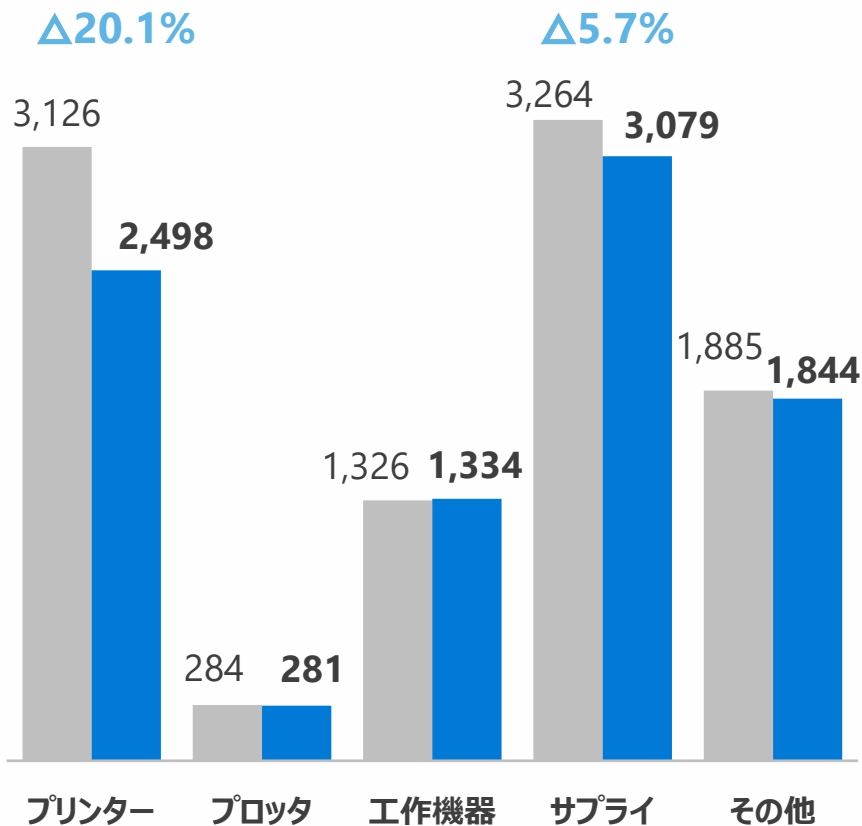
EUR 125.19 120.19 96.0%

2020年12月期 第1四半期 品目別売上高

プリンターは減少も工作機械は堅調を継続

(単位：百万円)

■ 2019 Q1 ■ 2020 Q1



プリンター ✓ 主にサイン市場向けプリンターが減少

プロッタ ✓ サイン市場向け大型モデルが減少

工作機器 (DGSHAPE) ✓ デンタル加工機が堅調
✓ 3D切削加工機、彫刻機が減少

サプライ ✓ サイン市場向けインクが減少

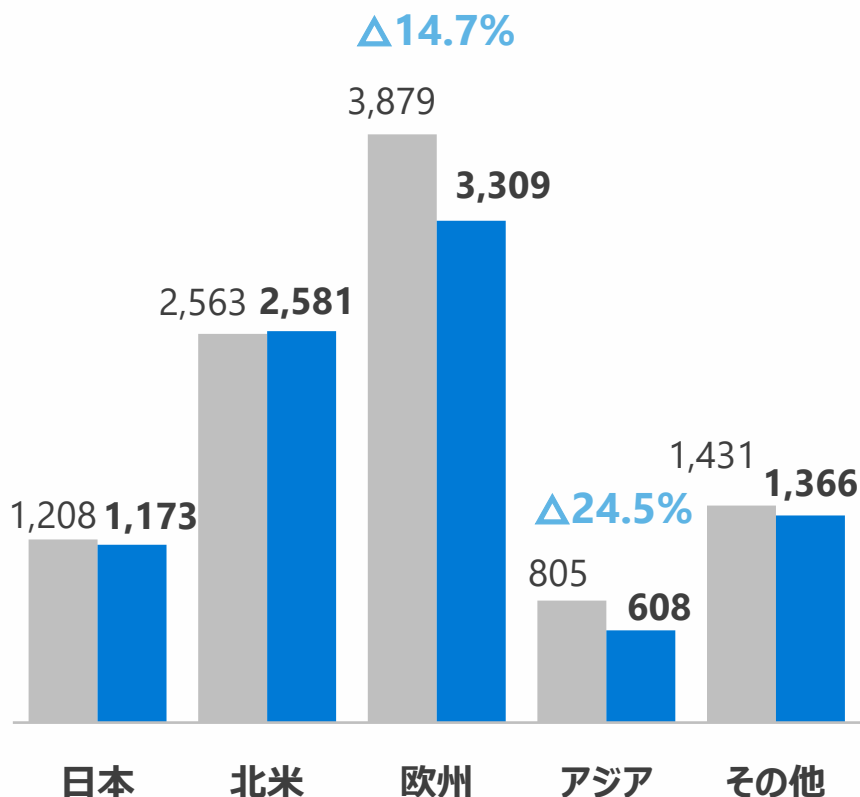
その他 ✓ サービスパーツが減少

2020年12月期 第1四半期 地域別売上高

コロナ影響が早く出始めた欧州・アジアで減収

(単位：百万円)

■ 2019 Q1 ■ 2020 Q1



- | | |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ サイン市場向けプリンターが増加 ✓ デンタル加工機が減少 |
| 北米 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ デンタル加工機が大きく増加 ✓ サイン市場向けプリンターは増加したが、プリンター全体では減少 |
| 欧州 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ コロナウイルスの感染拡大の影響で先進国を中心に減収 ✓ プリンターとインクが減少 |
| アジア | <ul style="list-style-type: none"> ✓ コロナウイルスの感染拡大の影響で中国を中心に減収 ✓ プリンターとサービスパーツが減少 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ サイン市場向けプリンターが減少 |

要約連結貸借対照表(2020年3月31日現在)

健全なバランスシートを維持

総資産 366億50百万円

- ✓ 現金・預金
△14億96百万円
- ✓ 受取手形及び売掛金
△6億31百万円
- ✓ たな卸資産
+ 5億93百万円

流動資産
261億38百万円

固定資産
105億11百万円

資産の部

流動負債
84億10百万円

固定負債
38億7百万円

純資産
244億31百万円

自己資本比率 66.7%

負債・純資産の部

有利子負債総額 25億20百万円
(△3億60百万円)

- ✓ その他(未払金等)
△6億42百万円

- ✓ 長期借入金
△3億60百万円

- ✓ 利益剰余金
△2億24百万円

- ✓ 自己資本比率
+1.6ポイント

※増減は前期末比



業績予想の修正

DWX-52DCi

2020年12月期 事業環境について

■ プリンター事業

- コロナ影響により、2020年は30%程度の需要縮小が予想される*
 - ✓ 外出規制・自粛により広告・装飾需要が縮小
 - ✓ 経済環境の悪化によりプリンター投資意欲が減退
- **新製品等の発表の場である展示会は第3四半期以降に再開の見込み**

■ 工作機械(デンタル)

- グローバルに外出規制・自粛が続く中、歯科業界は稼働停止地域も発生
- **欧米における経済活動再開の進捗が業績正常化のカギとなる**

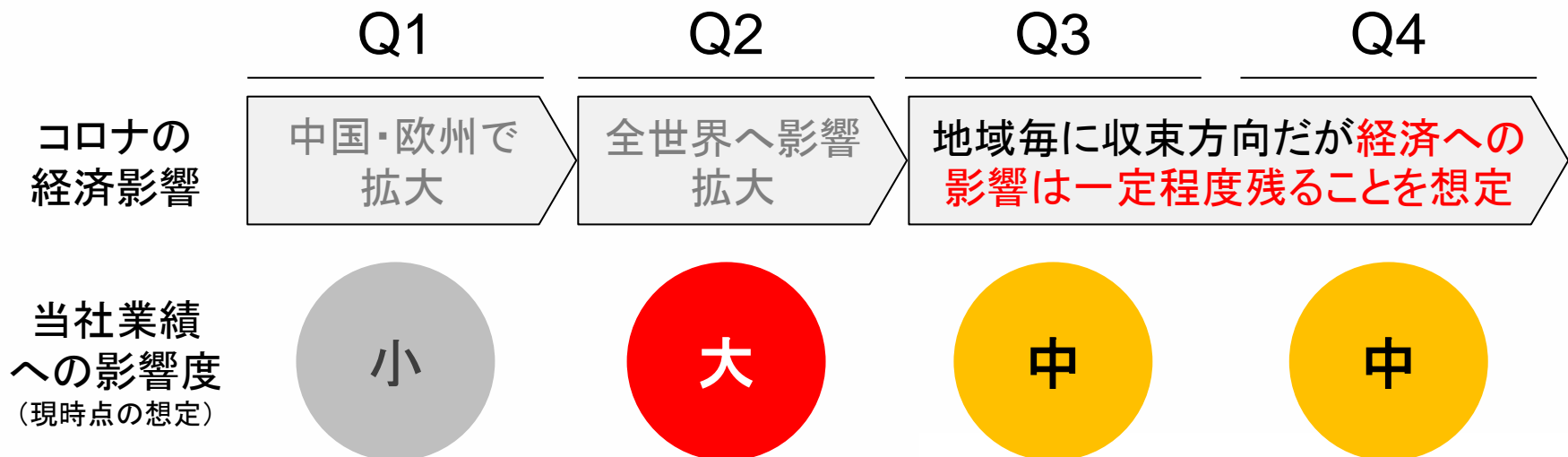
**コロナ収束時期とそれに続く
経済活動再開タイミングの見極めが必要**

* コロナ影響によるワイドフォーマットプリンタ（グラフィック）市場規模への影響予測
出典：リサーチ会社資料をもとに当社調べ

2020年12月期 業績予想の前提

- コロナ影響の収束時期を合理的に見積ることは困難なため、一定の想定を置いて業績予想を算出した
- 業績はグローバルでQ2をボトムとして、7月以降緩やかに回復するものの、年度末まで影響が残るものと想定（各地域の想定は次ページ参照）
- **コロナ影響の進展状況次第では、必要に応じて再度修正する**

■ グローバルの想定



2020年12月期 業績予想の前提

■ 地域ごとの想定

当社業績への影響度
(現時点の仮定)

地域	Q1	Q2	Q3	Q4	コメント
日本	小	中	中	中	Q2を底に夏場以降に回復へ向かうと仮定
北米	小	大	中	中	一部で経済活動再開、Q2を底に下期後半より段階的な回復と仮定
欧州	小	大	中	小	足元の影響は相対的に大きいですが、Q3より回復傾向と仮定 南欧・英は影響大きく回復はQ4と仮定
アジア	中	大	中	中	中国は下期より通常ペースを想定するものの、アジアのその他地域では影響が残るものと仮定
その他	小	大	中	中	オセアニアは下期後半より回復と仮定

新製品・サービスの需要は第3四半期以降に回復と仮定

主要な展示会の日程変更

地域	展示会名	主な対象	当初予定	変更後
日本	Japan Shop	プリンター	3月初旬	中止
	中部パック	プリンター	4月下旬	中止
北米	ISA	プリンター	4月上旬	8月下旬
	LMT West	デンタル	5月中旬	中止
	NBM Long Beach	プリンター	8月中旬	調整中
欧州	FESPA	プリンター	3月下旬	10月初旬
	DRUPA	プリンター	6月中旬	2021年4月下旬
	Expodental	デンタル	3月中旬	7月初旬
アジア	APPPEXPO	プリンター	3月上旬	7月下旬
	Sourcing Fair	プリンター	4月上旬	10月初旬
	Dental Academic Mtg	デンタル	3月下旬	9月初旬
その他	Visual Impact	プリンター	4月下旬	中止
	FESPA Brasil	プリンター	3月中旬	9月下旬

米国デンタル市場の状況

東・西海岸の大市場での経済活動再開がカギ

米国各州 デンタル・オフィスの再開状況(5月7日時点)

State Mandates and Recommendations on COVID-19

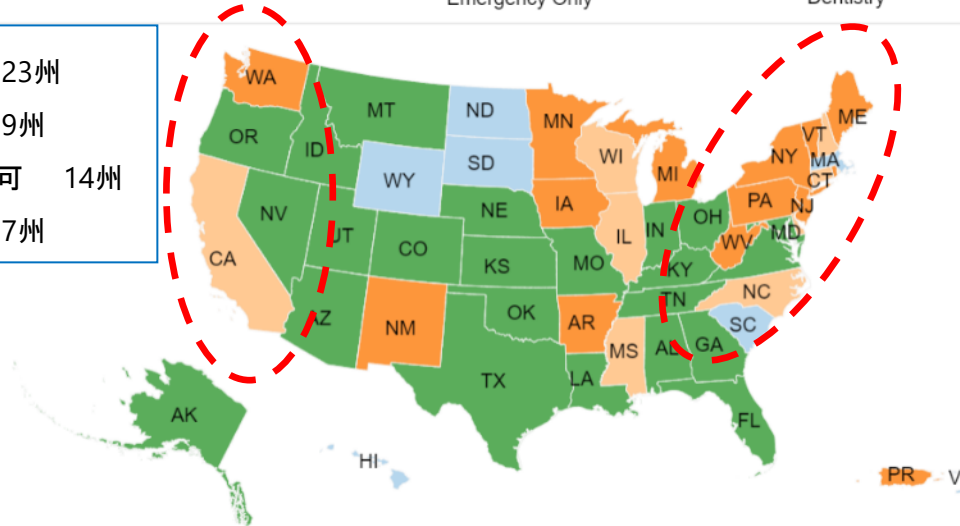
This page was updated on May 7, 2020



States Reopened for Elective Procedures 23	States with Dentistry Essential 9	States with Dentistry Essential - Emergency Only 14	States with No Mandate for Dentistry 7
-----------------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------------------------	-------------------------------------------

■ States Reopened for Elective Procedures
 ■ States with Dentistry Essential
 ■ States with Dentistry Essential - Emergency Only
 ■ States with No Mandate for Dentistry
 ■ Other Recommendations

- 待機的な歯科処置も含め可 23州
- 必要な歯科治療のみ可 9州
- 必要かつ緊急の歯科治療のみ可 14州
- 歯科治療に係る制限なし 7州



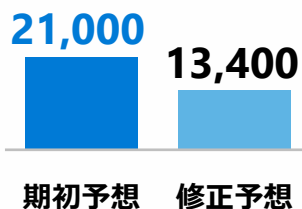
連結業績予想の修正

前掲の仮定に基づく予想修正。進展次第で必要に応じ見直す

(単位：百万円)

売上高

△36.2%



第2四半期

営業利益

--



経常利益

--

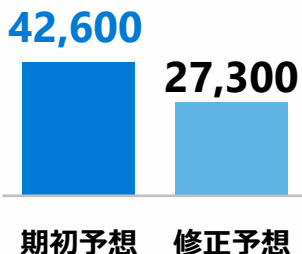


純利益

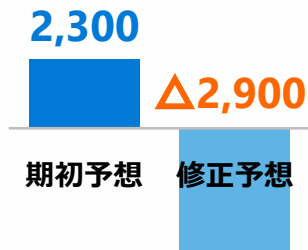
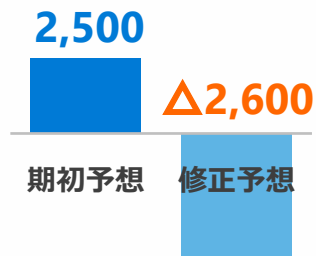
--



△35.9%



通期

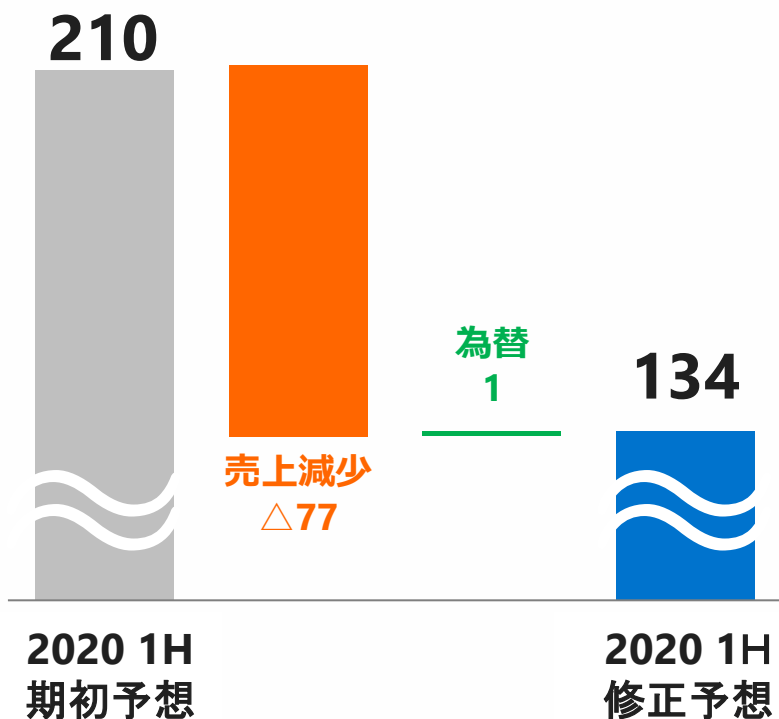


※純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益/当期純利益

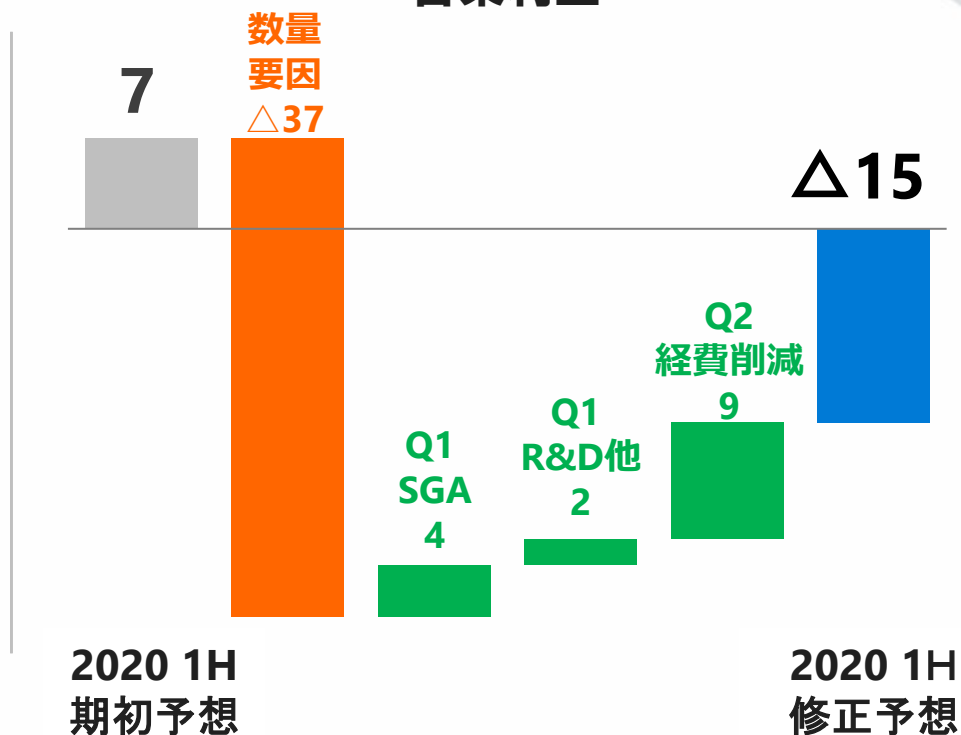
第2四半期 売上高・営業利益 増減要因 期初予算比

(単位：億円)

売上高



営業利益



期中平均レート
(単位：円)

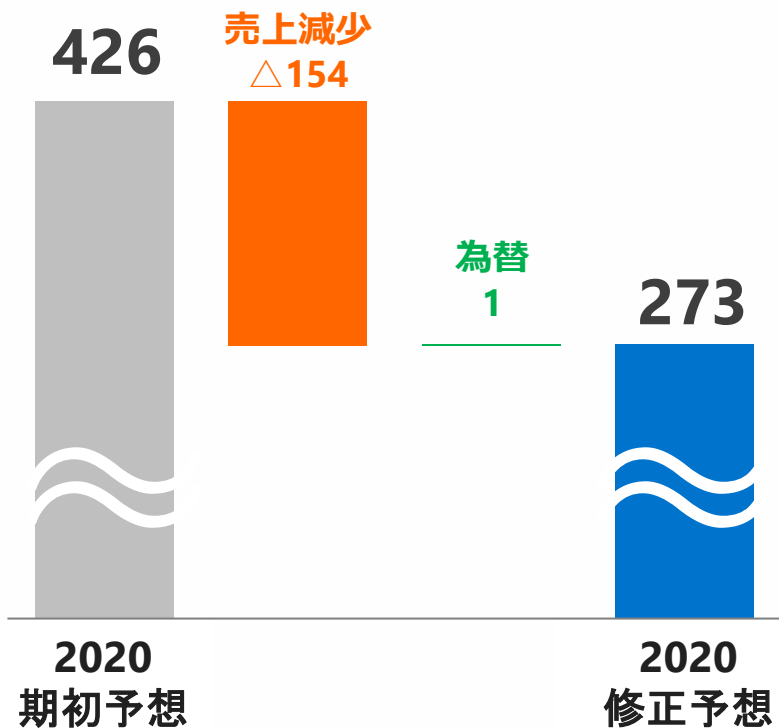
USD 105.00

EUR 120.00

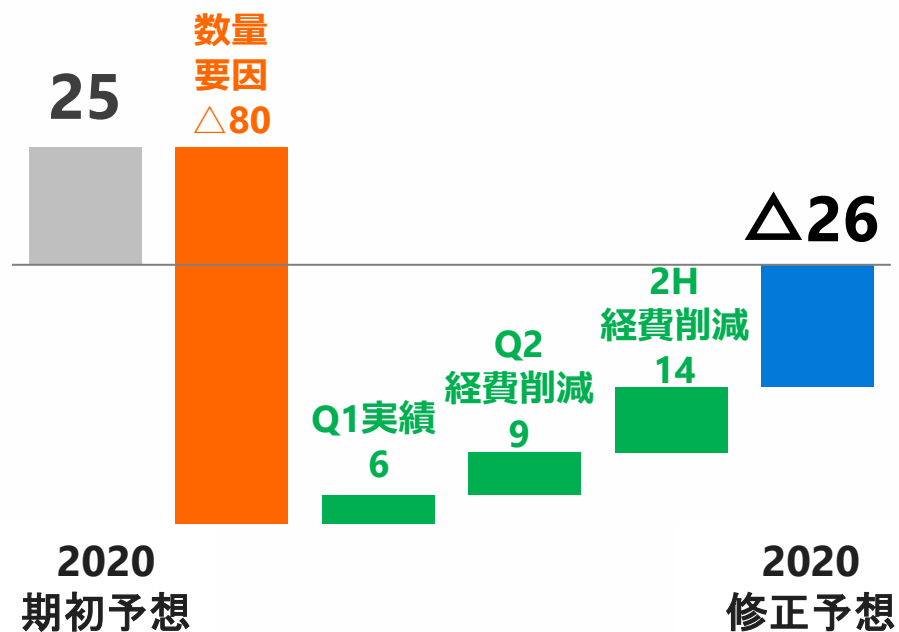
通期 売上高・営業利益 増減要因 期初予算比

(単位：億円)

売上高



営業利益



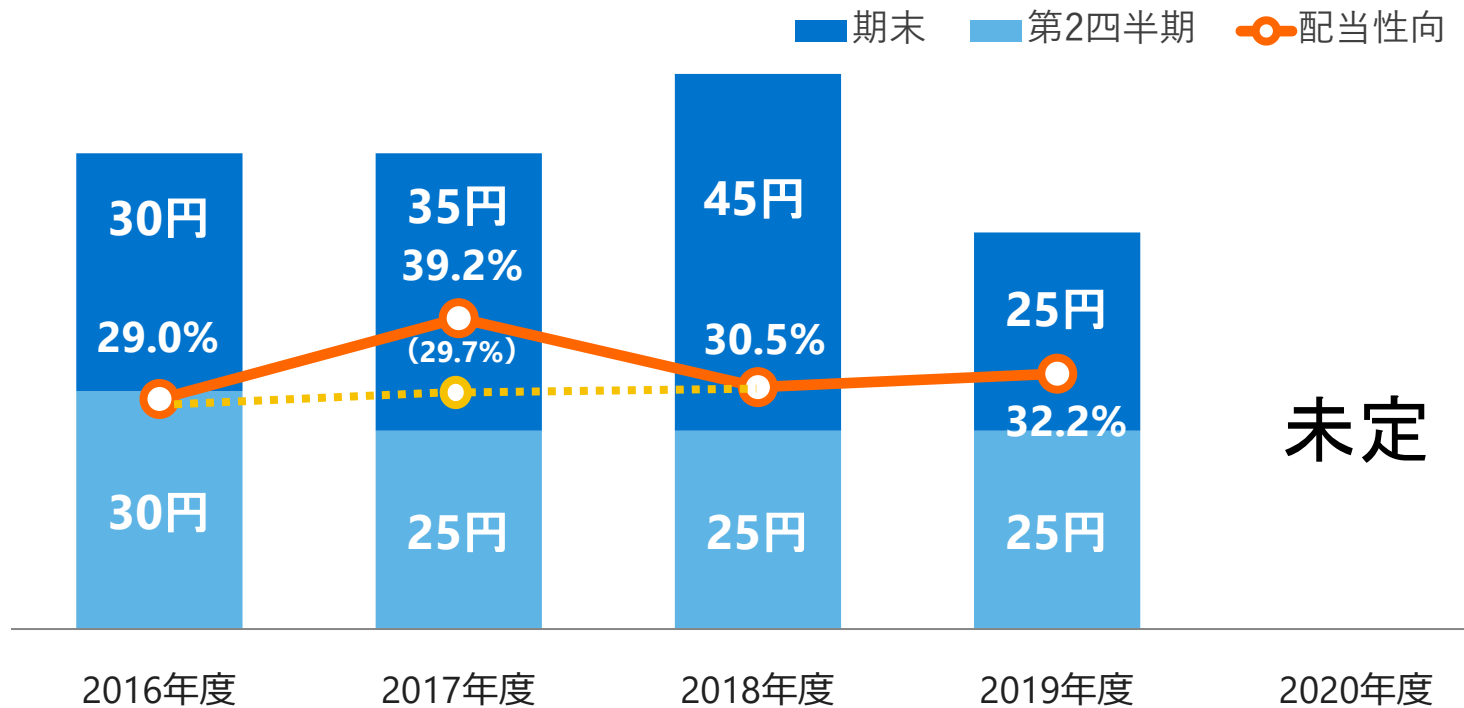
期中平均レート
(単位：円)

USD 105.00

EUR 120.00

配当予想

事業環境に鑑み中間・期末配当を未定とする



※ 黄色点線は和解金等の特殊要因を除いた場合

緊急対策の実施とコロナ後を見据えた攻めの経営戦略

■ 危機対応としての緊急対策

- 従業員の安全のため感染防止対策を徹底
- 販管費を中心に経費削減
- 役員賞与をカット

■ 安定的な経営の維持

- 想定外の資金需要に備え、コミットメント・ラインを追加
- 生産調整により在庫増加を抑制

■ 積極的な攻めの経営

- 生産体制および組織構造の改革
- 当社の強みを生かした攻めの戦略展開



DWINDEX

中長期の展望

市場の変化

デジタルを通じた業務効率化の加速

- ✓ 特に医療現場における業務改革

エンドユーザーのニーズ・行動変化

- ✓ 巣ごもり需要の増加

当社顧客との接点の変化

- ✓ 展示会などの中長期的な縮小
- ✓ 対面接点の縮小

当社の対応

- デンタル分野のワークフロー効率化提案強化
(DWINDEXソフトウェアなど)
- 医療支援システムEirthemisの納入加速
- インテリアデコレーション用プリンターなど、
エンドユーザーのニーズを敏感に察知し販売
を強化
- AR技術を用いたリモート・サービス／メンテナ
ンスの提供開始
- Web・SNS活用によるディーラー／顧客とのコ
ミュニケーション

デンタル分野のワークフロー効率化提案強化

デンタル加工機に新たな付加価値を追加し歯科技工所向けに提案



デンタル加工機



経営管理ソフト



デンチャーキット



歯科技工所の経営・業務状態を
見える化し、効率化に貢献



手作業のデンチャー(入歯)
製作をデジタル化
従来プロセスから加工時間を
大幅削減

医療支援システムの納入加速

医療支援システム Eirthemis を初めて正式納入 (エルテミス)

テスト運用を実施していた
浜松赤十字病院に正式納入



Eirthemis MD

作業指示書の電子化、検索、表示



Eirthemis KT

手術器具の個品管理機能



Eirthemis BIManager

集計されたデータを見やすく表示



ネット活用による製品用途やサポート情報のオンライン提供開始

ユーザーのビジネスに役立つ“クリエイティブTIPS”や“サポート情報”をWeb・SNSを通じて提供

The image displays three overlapping screenshots from Roland's digital presence. The largest screenshot on the left is the Roland website's 'The Power of Creativity' page, featuring a blue header with navigation tabs for 'USEFUL TIPS', 'SUPPORT', 'HEARTWARMING', 'ACADEMY', and 'MOBIZUKURI'. The main content area includes a video player with Japanese text about COVID-19's impact on business and a 'Message from Us' button. Below the video is a section titled 'Idea Steam from Around the World' with a world map. To the right, a smaller screenshot shows the 'rolanddgasupport' YouTube channel page, which lists various support videos such as 'Optimize PMMA Milling' and 'How To Fix Vertical Banding'. The bottom-most screenshot is a grid of video thumbnails from the channel, including one titled 'Masking protective film'.

<https://creativity.rolanddg.com/>

グローバルな販売網を通じて、ユーザーサポートの強みを発揮

最後に

当社はコロナ後の世界で勝ち抜く力をもっています

- 顧客の変化を敏感にとらえる販売ネットワーク
現地に根付いた強力な海外販社
- 新しいニーズに応える事業企画力・製品開発力
新事業創出のDNA
- 事業に競争力を付与するための投資力
健全なバランス・シート

ローランド ディー.ジー.では、お客様や従業員をはじめとした
ステークホルダーの皆さまの健康や安全を最優先に、
事業活動に邁進してまいります。

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しです。これらは現時点（2020年5月13日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

Appendix

2020年12月期 第1四半期 連結業績

(単位：百万円)

	2019年度 Q1		2020年度 Q1		前年同期比		
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
売上高	9,887	100.0%	9,038	100.0%	△849	91.4%	94.0%
売上総利益	4,458	45.1%	3,771	41.7%	△687	84.6%	89.5%
販管費	3,637	36.8%	3,446	38.1%	△191	94.7%	97.0%
営業利益	820	8.3%	324	3.6%	△496	39.5%	56.2%
経常利益	794	8.0%	136	1.5%	△657	17.2%	34.5%
四半期純利益	587	5.9%	92	1.0%	△495	15.7%	46.7%
EPS (円)	46.79		7.38				
為替レート (円)	USD	110.21	108.97				
	EUR	125.19	120.19				

(単位：百万円)

為替 影響額	売上高	△ 256
	営業利益	△ 136

※ 四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年12月期 第1四半期 品目別売上高

(単位：百万円)

	2019年度 Q1		2020年度 Q1		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	比率	為替影響除外 実質ベース
プリンター	3,126	31.6%	2,498	27.6%	79.9%	82.4%
プロッタ	284	2.9%	281	3.1%	98.9%	101.3%
工作機器 (DGSHAPE)	1,326	13.4%	1,334	14.8%	100.5%	103.0%
サプライ	3,264	33.0%	3,079	34.1%	94.3%	97.0%
その他	1,885	19.1%	1,844	20.4%	97.8%	100.6%
合計	9,887	100.0%	9,038	100.0%	91.4%	94.0%

2020年12月期 第1四半期 地域別売上高

(単位：百万円)

	2019年度 Q1		2020年度 Q1		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	比率	為替影響除外 実質ベース
日本	1,208	12.2%	1,173	13.0%	97.1%	-
北米	2,563	25.9%	2,581	28.6%	100.7%	101.9%
欧州	3,879	39.2%	3,309	36.6%	85.3%	88.8%
アジア	805	8.2%	608	6.7%	75.5%	77.4%
その他	1,431	14.5%	1,366	15.1%	95.4%	100.6%
合計	9,887	100.0%	9,038	100.0%	91.4%	94.0%

2020年12月期 第2四半期 品目別売上高 修正予想

(単位：百万円)

	2019年度 Q2		2020年度 Q2修正予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前期比
プリンター	6,388	32.0%	3,950	29.5%	61.8%
プロッタ	558	2.8%	400	3.0%	71.6%
工作機器 (DGSHAPE)	2,645	13.3%	1,850	13.8%	69.9%
サプライ	6,694	33.5%	4,600	34.3%	68.7%
その他	3,671	18.4%	2,600	19.4%	70.8%
合計	19,958	100.0%	13,400	100.0%	67.1%

2020年12月期 第2四半期 地域別売上高 修正予想

(単位：百万円)

	2019年度 Q2		2020年度 Q2修正予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前期比
日本	2,271	11.4%	1,900	14.2%	83.7%
北米	5,487	27.5%	3,950	29.5%	72.0%
欧州	7,701	38.6%	4,550	34.0%	59.1%
アジア	1,628	8.1%	1,050	7.8%	64.5%
その他	2,870	14.4%	1,950	14.6%	67.9%
合計	19,958	100.0%	13,400	100.0%	67.1%

2020年12月期 通期 品目別売上高 修正予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度 修正予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前期比
プリンター	13,183	32.3%	8,700	32.0%	66.0%
プロッタ	1,098	2.7%	770	2.8%	70.1%
工作機器 (DGSHAPE)	5,705	14.0%	3,640	13.3%	63.8%
サプライ	13,411	32.9%	9,540	34.9%	71.1%
その他	7,396	18.1%	4,650	17.0%	62.9%
合計	40,795	100.0%	27,300	100.0%	66.9%

2020年12月期 通期 地域別売上高 修正予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度 修正予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前期比
日本	4,745	11.6%	3,470	12.7%	73.1%
北米	11,627	28.5%	7,890	28.9%	67.9%
欧州	15,257	37.4%	9,930	36.4%	65.1%
アジア	3,220	7.9%	2,260	8.3%	70.2%
その他	5,944	14.6%	3,750	13.7%	63.1%
合計	40,795	100.0%	27,300	100.0%	66.9%